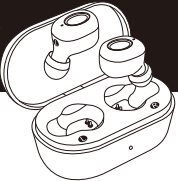


Bluetooth フルワイヤレスイヤホン 取扱説明書



安全上のご注意

本取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。
また、ご使用になる接続機器の取扱説明書の「Bluetooth」に関する項目もあわせてお読みください。
取扱説明書は大切に保管し、いつでも参照できるようにしてください。ここに記した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

被害事象：異常発熱・火災・感電・事故・誤飲・破裂・ケガ・熱傷など。

- 医療機器の正常動作を損なう恐れがあるため、心臓ペースメーカーなど、電子機器を装着した人、および他の電子機器へマグネットを近づけない。
- 運転中は充電操作をしない。
- 分解・改造をしない。
- 製品に金属などを差し込まない、コネクタ端子を金属などでショートさせない。
- 無線機器の取扱いに関して指示がある区域などでは、その指示に従う。
- 水につけたり濡らさない、水濡れ品は使用しない、濡れた手で使用しない。
- 指定の電圧以外の電源で使用しない。
- 使用前に各接続部を確認し、ホコリなどの付着や接続部の変形・破損したものは使用しない。
- 睡眠中は使用しない。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具などのそばや、湿度の高い場所で使用・保管しない。
- 乳幼児・小児の手の届く場所で使用・保管しない。
- 使用しない場合、全ての接続箇所をはずし、安全な場所に保管する。接続したまま放置しない。
- 充電器やパソコンなどの出力端子同士を接続しない。
- 使用時に接続部を確認してまっすぐ接続し、無理な力を加えて接続しない。
- 火中に投入しない。電子レンジ、オーブンなどで加熱しない。
- 雷がなりはじめたら、安全のため本製品や接続されている各機器にさわらない。
- 重い物を載せたり、落下しやすい場所、磁気、ホコリの多い場所に置かない。
- お手入れの際は、各接続部を湿気は取りはしない。
- 投げたり、衝撃を与えない。

注意 人が軽傷および物的損害を負う可能性が想定される内容。

被害事象：出力出ず・反応せず・断線・腐食・破損・故障・ケガなど。

- コネクタ端子電極部に水分を付着させたり、結露した状態を使用しない。
- 充電対象機器を充電中に、本製品や充電対象機器が極端に熱くなったり異常を感じた場合は使用しない。
- 5℃から35℃の屋内環境で使用する。それ以外の環境では使用しない。
- 0℃から40℃の環境下で保管する。それ以外の環境では保管しない。
- マグネット部をアナログ時計、磁気記録媒体(磁気カード、磁気テープ、フレキシブルカードなど)、メモリーなどの記録媒体に近づけない。
- 充電クレードルをはずす際は、接続機器に対してまっすぐ、慎重におこない、異なる方向に強く引っ張らない。
- コネクタをはずす際は、コネクタ本体を持っておこなう。ケーブルを持って強く引っ張らない。
- 内蔵電池が漏れ漏れた場合、素手でさわらない。失明の恐れがあるので、液を目に触れないようにする。万一、液が目に入った場合は水道水の水で十分洗い、医師の治療を受ける。液が服についても水道水などで十分洗い流す。皮膚に異常が有る場合、医師に相談する。

使用上のご注意

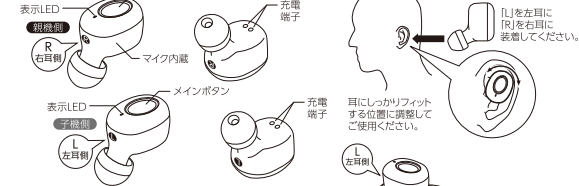
- 本製品は、運転中や周囲の音が聞こえないと危険な状況では、事故の原因となりますので、ご使用にならないください。
- 本製品をご使用になる時は音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺さるような大音量で長時間続けて聴くと聴力に悪い影響を与えます。
- ご使用になるアプリケーションやスマートフォンによっては本製品の各機能に対応していない場合や、対応している相性により動作が不安定な場合があります。※アプリケーションごとの動作検証はおこなっていません。
- スマートフォンOS(バージョンアップなど)により、接続不具合が生じる場合がありますが、スマートフォン側のOSに依存せず、本製品側では対応できない場合があります。
- ケーブルを装着する際は、サイズを確認して取り付けてください。万一、イヤークリップがはずれて耳に残った場合、無理に取り出さず、医師の治療を受けてください。
- 本製品を耳に装着し通話や音楽再生中、スマートフォンをポケットやバッグの中に入れても電波が遮断され、音が途切れる場合があります。
- 本製品をポケットやバッグの中に入れて持ち運ぶ際は強い力が加わらないようにご注意ください。本製品の破損、故障の原因となります。
- 本製品には電池が内蔵されています。出荷時には十分に充電されていませんので、必ずご使用前に充電してください。
- 充電クレードルの充電には、必ず付属の充電用USBケーブルをご使用ください。
- 充電した後に使用開始が遅くなった場合は内蔵電池の寿命です。
- 内蔵電池は交換できません。あらかじめご了承ください。
- 内蔵電池が完全に放電していること、充電中の表示LEDが点滅するまでしばらく時間がかかる場合があります。ご使用電池の残量が少ない状態で使用すると、内蔵電池の寿命を縮める原因となり、待ち受け時間も短くなります。ご使用前には毎回充電するようにしてください。
- 内蔵電池は自然放電するため、保管の際は約1ヶ月に1回は必ず充電してください。またご使用前には、充電してからご使用ください。
- 本製品は防水、防汚仕様ではありません。水や汗などで濡らさないでください。
- 製品が汚れた場合、拭いた布でふき取ってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどでふかないでください。本製品を傷める原因となります。

Bluetooth 2.4GHz 電波について

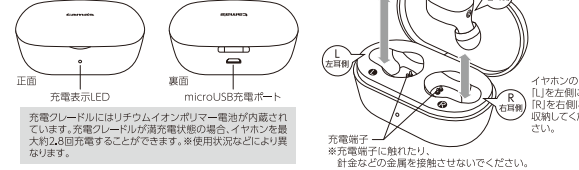
本製品は2.4GHz帯の電波を利用しています。電波の特性上、「信号機など交通信号システムが多く設置されている場所」/「WiFiアンテナが多く設置されている場所」/「満員電車など同じ2.4GHz帯電波機器の使用密度が高い場所」で使用環境では通信が途切れたりする場合がありますが製品不良ではありません。

製品構成と各部の名称

■イヤホン部



■充電クレードル部



充電クレードルにはリチウムイオンポリマー電池が内蔵されています。充電クレードルが満充電状態の場合、イヤホンが最大約2日間充電することができます。※使用状況などにより異なります。

■イヤークリップ

本製品はSS/S-M/Mのサイズのシリコンイヤークリップを付属しています。(出荷時はMサイズを装着) Mサイズが耳穴にフィットしない場合は、SSサイズ、Sサイズ、Lサイズと交換してください。

■内首を取り込みやすいO型イヤークリップ

標準イヤークリップは、外首を取り込みやすい、O型シリコンイヤークリップをS-Mの2サイズ付属しています。

■充電用USBケーブル(充電クレードル用)

長さ：約30cm

充電クレードルに接続し、充電用USBケーブルを挿入し、USB電源ポートに接続してください。

充電クレードルの充電中は充電表示LEDが青点滅します。充電完了時は充電表示LEDが青点灯します。

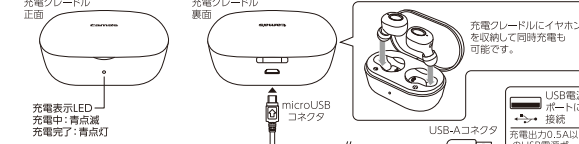
※充電クレードルを満充電にする時間は空の電池状態から約2時間です。

※充電クレードルを満充電にする時間は空の電池状態から約2時間です。

ご使用前に必ず充電してください

■充電クレードルの充電方法

充電クレードル前面のmicroUSB充電ポートに付属の充電用USBケーブルを差し込み、USB電源ポートに接続してください。



充電表示LEDにより充電状況が確認できます。

●青点灯：100% (満充電)

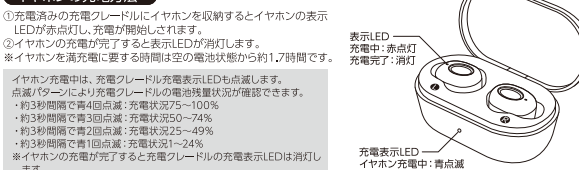
●約3秒間隔で青3回点滅：充電状況75～99%

●約3秒間隔で青3回点滅：充電状況50～74%

●約3秒間隔で青2回点滅：充電状況25～49%

●約3秒間隔で青1回点滅：充電状況0～24%

■イヤホンの充電方法



- ①充電済みの充電クレードルにイヤホンを収納するとイヤホンの表示LEDが赤点灯し、充電が開始されます。
 - ②イヤホンの充電が完了すると表示LEDが消灯します。
 - ※イヤホンが満充電に要する時間は空の電池状態から約1.7時間です。
- イヤホン充電中は、充電クレードル充電表示LEDも点滅します。イヤークリップにより充電クレードルの電池状態が確認できます。
- 約3秒間隔で青4回点滅：充電状況75～100%
 - 約3秒間隔で青3回点滅：充電状況50～74%
 - 約3秒間隔で青2回点滅：充電状況25～49%
 - 約3秒間隔で青1回点滅：充電状況0～24%
- ※イヤホンの充電が完了すると充電クレードルの充電表示LEDは消灯します。

！イヤホン収納時に充電クレードルの電池残量が無くなった場合は・・・

イヤホン収納時に充電クレードルの電池残量がなくなると、イヤホンの電源がONになりますのでご注意ください。
●イヤホン電源ON時に、接続可能スマートフォン近くにある場合はイヤホンがスマートフォンと接続されます。
●イヤホン電源ON時に、接続可能スマートフォン近くが無い場合、イヤホンは約5分間ペアリングモードになり、その後イヤホンの電源は自動的にOFFになります。

充電クレードルの電池残量がなくなった場合は、充電クレードルを充電するか、イヤホン単体で電源操作をおこなう電源をOFFにしてください。また、スマートフォン側の接続を避けるためイヤホンを使用しない時は、スマートフォン側のBluetooth設定をOFFにしてください。

スマートフォンとのペアリング・接続

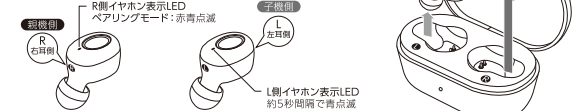
初めてご使用の際は、スマートフォンとイヤホンそれぞれ接続相手として登録(ペアリング)する必要があります。

※ペアリング後、スマートフォンの機種により自動で音楽再生される場合がありますので、ご注意ください。

Bluetooth(Class2)最大通信距離

本製品の通信距離は、見通し距離で最大約10mまで通信が可能です。※使用状況などにより通信距離が短くなる場合があります。

- ①スマートフォンと充電済みの充電クレードルに収納したイヤホンを1m以内で置き、途中に障害になる物がないことをご確認ください。スマートフォン側のBluetooth設定をONにしてください。
- ②充電クレードルのフタを開き、初めにR側イヤホン(親機側)から取り出し、次にL側イヤホン(子機側)を取り出してください。イヤホンの電源が自動的にONになり、しばらくすると左右のイヤホン同士が接続し、R側イヤホンの表示LEDが赤点滅通信ペアリングモードになります。この時、L側イヤホンの表示LEDは約5秒間隔で青点滅します。



イヤホン電源ON後、下記ボイスアラウンスが流れます。

- ①R側イヤホンから、「[ワウオン・ペアリング]」の音。
- ②イヤホン同士の接続後、R側イヤホンから、「[ライトチャンネル]」の音、L側イヤホンから、「[リフトチャンネル]」の音。

※一度ペアリングしたスマートフォンがBluetooth設定ONの状態に近くにあると、イヤホンがそのスマートフォンとの接続を優先するためペアリングモードには、なりません。新たなスマートフォンとペアリングをおこなう際は既にペアリング済みスマートフォンのBluetooth設定をOFFにしてください。

※約5分以内でペアリングが完了できない場合、ペアリングモードが自動で解除され、本製品の電源は自動的にOFFになります。

③スマートフォン側のBluetooth設定方法に従い、ペアリングをおこないます。

※スマートフォンにより設定方法が異なりますので、必ずスマートフォンの取扱説明書をお読みいただき、ご不明な点は各通信会社までお問い合わせください。

④スマートフォンが本製品を認識すると、画面の接続機器リストに本製品の型名「BS31A」が表示されるので、スマートフォンを操作し選択してください。

！スマートフォン画面の接続機器リストに「BS31A-L」が表示される場合には、絶対に「BS31A-L」は選択しないでください。

※スマートフォン画面に「BS31A-L」が表示される場合には、「BS31A-L」を選択せずに、一旦、左側イヤホンの電源をOFFしてペアリングをやり直してください。

※「BS31A-L」を選択した場合には、スマートフォンを操作し「BS31A-L」を削除してください。また、左右イヤホンの初期化(リセット)をおこなってください。詳しくは取扱説明書(裏面)記載の「イヤホンの初期化(リセット)」をご確認ください。

ご操作で、ペアリングと同時に本製品とスマートフォンが接続された通信可能状態になる機種と、さらにスマートフォン側で「接続」の操作が必要な機種があります。接続の操作については、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

ペアリング・接続時は、下記ボイスアラウンスが流れます。

スマートフォンとペアリング接続完了後、R側イヤホンから、「[コネクティブ]」の音。

※本製品は複数のスマートフォン(最大8台)とペアリング登録が可能です。

※本製品はスマートフォンを2台同時接続できるマルチポイント接続には対応していません。

※ペアリング情報を削除する場合は、スマートフォンの登録リストから「BS31A-L」を削除してください。

※スマートフォン側で「対話プロファイル」の選択画面が出た場合は「[音声データ (A2DP)]」「[オーディオレモン (AVRCP)]」を選択してください。「[ファイル転送]」「[ヘッドセット]」などは選択しないでください。

⑤本製品とスマートフォンの接続が完了し、通信可能状態になるとイヤホンの表示LEDは、約5秒間隔で充電LEDが青点滅します。

※イヤホンの「L/左側」と「R/右側」の表示LEDは連動して点滅し、個別の間隔で表示LEDは点滅します。

一度ペアリングをおこなえばスマートフォンやイヤホンの電源を切ったりBluetooth機能をOFFにするなどして接続が切れた場合でも、次に使用する際に再度ペアリング操作をおこなう必要はありません。ただし、「接続」については、自動で接続済みおこなう機種と、スマートフォンによる接続操作が必要な機種があります。スマートフォンによる接続操作については、スマートフォン取扱説明書をご覧ください。

！イヤホンとスマートフォンとのペアリング・接続ができていなかった場合には、取扱説明書(裏面)記載のイヤホンの初期化(リセット)をおこない再度ペアリング操作をおこなってください。

※詳しくは取扱説明書(裏面)記載の「イヤホンの初期化(リセット)」をご確認ください。

※以下の場合は再ペアリングが必要になります。

●スマートフォンから本製品とのペアリング情報が削除された場合。

●ペアリング情報が正しく認識できなかった場合、本製品が動作不能になった場合は、スマートフォンからペアリング情報を削除し、本製品を初期化して工場出荷状態に戻し、再度ペアリングの操作をおこなってください。

イヤホン単体でのペアリング方法

①初めにR側イヤホン(親機側)、続いてL側イヤホン(子機側)それぞれを約5秒間隔で電源を約3秒以上押し続けて電源を入れてください。

②しばらくすると左右のイヤホン同士が接続し、R側イヤホンの表示LEDが赤点滅通信ペアリングモードになります。この時、L側イヤホンの表示LEDは約5秒間隔で青点滅します。

以下の手順は「スマートフォンとのペアリング・接続」の手順③からと同じになります。

！R側イヤホンから電源ON

R側イヤホン(親機側)から必ず先に電源をONにしてください。L側イヤホン(子機側)に先に電源をONした場合、左右のイヤホン同士が先に接続できず、スマートフォンとのペアリングが正しくおこなえません。

電源ON OFF 約5秒押し

電源OFF 約5秒押し

電源ON 約5秒押し

電源OFF 約5秒押し

電源ON 約5秒押し

電源OFF 約5秒押し

取扱説明書は裏面につきます

イヤホンの電源の入れ方、切り方

①充電ケーブルのフタを開き、初めに側イヤホン(親機側)から取り出し、次に側イヤホン(子機側)を取り出してください。イヤホンの電源が自動的にONになります。
※上記操作は充電済みの充電ケーブルでおこなってください。

1 充電ケーブルの電池残量が無いは...

電池残量が無い状態の充電ケーブルからイヤホンを取り出しても、イヤホンの電源は自動でONになりません。充電ケーブルの電池が無い場合は、充電ケーブルを充電するか、イヤホン単体で電源操作をおこない電源をONにしてください。

※ご購入後、初めて電源をONにした場合やBluetooth設定ON状態のペアリング済みスマートフォンが近くにある場合には、イヤホンは自動的にペアリングモード(LED赤青交互点滅)になります。
※Bluetooth設定ON状態のペアリング済みスマートフォンがある場合は、スマートフォンとイヤホンが接続され表示LEDが約5秒間隔で点滅します。

②イヤホンの電源を切る場合は、充電済みの充電ケーブルにイヤホンを取り出して、イヤホンの電源がOFFになります。その後イヤホンの表示LEDが赤点滅に変わり自動的にイヤホンの充電が開始されます。イヤホンの充電が完了すると表示LEDは消灯します。
※上記操作は充電済みの充電ケーブルでおこなってください。

1 充電ケーブルの電池残量が無い場合は...

電池残量が無い状態の充電ケーブルにイヤホンを取り出してもイヤホンの電源はOFFにならず、スマートフォンとの接続が維持されます。充電ケーブルの電池が無い場合は、充電ケーブルを充電するか、イヤホン単体で電源操作をおこない電源をOFFにしてください。

1 イヤホン収納時に充電ケーブルの電池残量が無くなった場合は...

イヤホン収納時に充電ケーブルの電池残量が無くなると、イヤホンの電源がONになりますのでご注意ください。
イヤホン電源ON時に、接続可能スマートフォンが近くにある場合はイヤホンはスマートフォンと接続されます。イヤホン電源ON時に、接続可能スマートフォンが近くに無い場合、イヤホンは約5分間ペアリングモードになり、その後イヤホンの電源は自動的にOFFになります。
充電ケーブルの電池残量が無くなった場合は、充電ケーブルを充電するか、イヤホン単体で電源操作をおこない電源をOFFにしてください。また、スマートフォンの接続を断れたイヤホンを使用しない時は、スマートフォン側のBluetooth設定をOFFにしてください。

イヤホン単体での電源の入れ方、切り方

①初めに側イヤホン(親機側)、続いて側イヤホン(子機側)それぞれメインボタンを約3秒以上長押しして電源を入れてください。

イヤホン電源ON後、下記ボイスアナウンスが流れます。

- R側/側イヤホンから、「ワウオン・ペアリング」の音。
 - イヤホン同士を接続後、R側イヤホンから、「ライオンチャンネル」の音、L側イヤホンから、「レフトチャンネル」の音。
 - スマートフォンと接続後、R側イヤホンから、「コネクテッド」の音、L側イヤホンから、「コネクテッド」の音、その後接続された場合は、L側イヤホン(子機側)から「コネクテッド」の音も流れます。
- イヤホン電源OFF後、下記ボイスアナウンスが流れます。
R側/側イヤホンから「ワウオフ」の音。

※ご購入後、初めて電源をONにした場合やBluetooth設定ON状態のペアリング済みスマートフォンが近くにある場合には、イヤホンは自動的にペアリングモード(LED赤青交互点滅)になります。
※Bluetooth設定ON状態のペアリング済みスマートフォンがある場合は、スマートフォンとイヤホンが接続され表示LEDが約5秒間隔で点滅します。

電話を受ける

①スマートフォンに着信したら、R側/側イヤホンどちらか片側のメインボタンを短く押ししてください。
②通話を終了するには、イヤホンのメインボタンを短く押ししてください。

※イヤホンから聞こえる着信音は、スマートフォンに設定した音と異なる場合があります。着メロなどを設定している場合も同様です。
※スマートフォンによっては、着信音の音量調整ができない場合があります。
※スマートフォン本体から着信音が鳴動するように設定している場合、イヤホンからは着信音が聞こえない場合があります。通話状態になるまで、ハンドリングが発生する場合があります。

電話をかける

電話をかけるには、スマートフォン側で発信操作をおこなってください。

※スマートフォンより、自動的に本製品での電話が開始できない場合があります。その場合は発信後、スマートフォンを操作して音声通話を本製品に切り替える必要があります。スマートフォンの操作方法につきましては、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
※本製品の操作でスマートフォンとの音声通話の切り替えはできません。

着信拒否

着信中、R側/側イヤホンどちらか片側のメインボタンを約2秒間押し続けます。着信を拒否することができます。
着信拒否操作時には、下記ボイスアナウンスが流れます。
R側/側イヤホンから着信拒否操作時、「コールドジェクト」の音。

※着信拒否時の動作は、スマートフォンや設定により異なります。
※着信を拒否する・接続できない音のアナウンスが流れる・留守番電話サービスに接続するなど、詳しくはスマートフォン側の取扱説明書をご覧ください。
※スマートフォンによっては本機能に対応していない場合や、対応しても相性により動作が不安定な場合があります。※約3秒以上長押しすると本製品の電源が切れますのでご注意ください。

リダイヤル

スマートフォンが待ち受け時に、R側/L側イヤホンどちらか片側のメインボタンをダブルクリック(短く2回押し)すると、スマートフォンから最後に発信した番号に発信します。

※スマートフォンによっては本機能に対応していない場合や、対応しても相性により動作が不安定な場合があります。その場合は、スマートフォン側で操作をおこなってください。

音量調整

①音量を上げるには、R側イヤホン(親機側)のメインボタンを約1秒間長押しして放してください。繰り返し操作することでスマートフォンの最大音量まで上げることができます。
②音量を下げるには、L側イヤホン(子機側)のメインボタンを約1秒間長押しして放してください。繰り返し操作することでスマートフォンの最小音量まで下げることができます。

音楽再生/オーディオビジュアル再生

スマートフォンが機器操作機能(AVRCP)に対応している場合は、イヤホンでスマートフォンの音楽再生(基本操作)ができます。また本製品は、SCMS-T方式で保護されたワグセグ/フルセグ音声にも対応しています。

※スマートフォンとの対応機能については、スマートフォンの取扱説明書をご確認ください。
※スマートフォンがAVRCPプロファイルに対応していない場合はご使用できません。
※スマートフォンによっては、全ての操作に対応しない場合があります。

音楽の再生/停止

①R側/L側イヤホンどちらか片側のメインボタンを短く押しすると、音楽が再生されます。
②再度、メインボタンを短く押しすると、音楽が停止します。

音楽再生中に着信通話をする

①スマートフォンに着信があると、音楽が一時停止し、イヤホンから着信音が聞こえます。
②メインボタンを短く押しすると、通話状態になります。
③通話を終了するにはメインボタンを短く押ししてください。通話終了後、音楽再生に戻ります。

※スマートフォンの通知により着信音がイヤホンから聞こえない場合があります。詳しくはスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。
※スマートフォンによっては、通話終了後自動で音楽再生に戻らない場合があります。その場合は、スマートフォンで音楽再生をおこなってください。

音楽の曲送り/曲戻し

①再生中にR側イヤホン(親機側)のメインボタンを3回押しすると、次曲に曲送られます。
※ワグセグ/フルセグ視聴時、上記操作でチャンネルの一つ送ることができます。
②再生中にL側イヤホン(子機側)のメインボタンを3回押しすると、前曲に曲戻されます。
※ワグセグ/フルセグ視聴時、上記操作でチャンネルの一つ戻すことができます。
③続けて再生中に側イヤホン(子機側)のメインボタンを3回押しすると、前曲に曲戻されます。

バッテリー-LOW警告

内蔵電池の電圧が要充電レベルまで低下したイヤホン側の表示LEDが約20秒間隔で赤点滅します。バッテリー-LOW警告が出た場合は必ず、充電をおこなってください。

バッテリー-LOW警告時には、下記ボイスアナウンスが流れます。
内蔵電池の電圧を要充電レベルまで低下したイヤホン側から約20秒間隔で、「ローバッテリーアラート」の音。

※R側イヤホン(親機側)の電池が先に無くなった場合、「ローバッテリーアラート」は両側イヤホン(親機側)がOFFになります。この時L側(子機側)イヤホンから「ディスプレイコネクテッド・ペアリング」と音が流れ、スマートフォンとの接続が解除されます。
※L側(子機側)イヤホンの電池が無くなった場合、「ローバッテリーアラート」は両側イヤホンがOFFになります。R側(親機側)イヤホンが、そのままだけ残量が無くなるまでご使用できます。

iPhone専用機能 電池残量確認

iPhoneの画面で、R側イヤホンの電池残量が確認できます。

イヤホン電池残量表示

イヤホン電池残量表示

※iPhoneの画面に表示されるイヤホン電池残量はR側イヤホンの電池残量のみです。L側イヤホンの電池残量は表示されません。

※iPhone機種やOSのバージョンにより表示が異なり、機能に対応しない場合があります。

操作一覧

状態	操作	表示	ボイスアナウンス
イヤホンの充電	側イヤホンと充電ケーブルに接続	充電中⇒LED赤【点滅】 充電完了⇒LED【消灯】	—
充電ケーブルの充電	充電ケーブルに付属の充電USBケーブルを接続	充電中⇒LED青【点滅】 充電完了⇒LED【消灯】	—
電源ON	充電ケーブルからR側/L側イヤホンを取り出す R側/L側イヤホンのメインボタンを約3秒押し	接続可能状態が近い場合 ペアリングモード⇒LED赤青【点滅】 接続可能状態がある場合 接続⇒LED青【約5秒に一回点滅】	「ワウオン・ペアリング」 「ライオンチャンネル」/「レフトチャンネル」→ スマートフォンと接続時 「コネクテッド」
電源OFF	充電ケーブルからR側/L側イヤホンを取り出す どちらか側イヤホンのメインボタンを約5秒押し	充電中⇒LED赤【点滅】 充電完了⇒LED【消灯】 LED赤【約5秒に一回点滅】	「ワウオフ」
ペアリング	初めてペアリングする機器の近く(約1m以内)でR側/L側イヤホンの電源をONにする	R側イヤホン ペアリングモード⇒LED赤青【点滅】 L側イヤホン 電源をONにする	「ワウオン」-「コネクテッド」 「ライオンチャンネル」/「レフトチャンネル」→ ペアリングモード接続時 「コネクテッド」
待受け状態(スマートフォンと接続)	—	LED青【約5秒に一回点滅】	—
スマートフォンとの接続が切断した場合	—	R側イヤホン ペアリングモード⇒LED赤青【点滅】 L側イヤホン LED青【約5秒に一回点滅】	「ディスプレイコネクテッド・ペアリング」の ボイスアナウンス後 ペアリングモードになります。 ※ペアリングモード約5分経過後電源OFF
初期化	R側/L側イヤホンのメインボタンを4回押し ※一度イヤホンの電源をOFFにしてください	LED赤青【点滅】	「電子目」
バッテリー-LOW警告	警告音	LED赤【約20秒に一回点滅】	「ローバッテリーアラート」

■電話機能

状態	操作	表示	ボイスアナウンス
着信時	—	LED青【点滅】	—
電話を受ける	イヤホンのメインボタンを短く押し	—	—
電話をかける	スマートフォン側で発信操作	—	—
通話中	—	LED赤【約5秒に一回点滅】	—
通話終了	イヤホンのメインボタンを短く押し	—	—
着信拒否	イヤホンのメインボタンを約2秒押し	—	「コールドジェクト」
リダイヤル	待受け状態時にイヤホンのメインボタンをダブルクリック(短く2回押し)	LED青【点滅】	—

1 新しくイヤホンが動作しない、スマートフォンと接続できない時は...

※ペアリング情報が正しく認識できなくなったり、本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、スマートフォンからペアリング情報を削除し、本製品を初期化して工場出荷状態に戻し、再度ペアリングの操作をおこなってください。

イヤホンの初期化(リセット)

ペアリング情報が正しく認識できなくなったり、本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、スマートフォンからペアリング情報を削除し、本製品を初期化して工場出荷状態に戻し、再度ペアリングの操作をおこなってください。

①本製品のペアリング情報削除操作前にスマートフォン側、接続機器リスト内の型番名「BS31A」は、スマートフォンを操作して必ず削除してください。
②電源ON状態のR側/L側イヤホンのメインボタンを4回押ししてください。イヤホンが工場出荷時の状態に初期化されます。

※初期化直後はスマートフォンと正しくペアリング操作ができませんので、必ず一度イヤホンの電源をOFFしてください。その後イヤホンの電源をONにした時には、R側/L側イヤホン同士が接続し、L側イヤホンの表示LEDが約5秒間隔で点滅し、R側イヤホンの表示LEDが赤青点滅しペアリングモードになります。

③初期化直後にはスマートフォンと正しくペアリング操作ができませんので、必ず一度イヤホンの電源をOFFしてください。その後イヤホンの電源をONにした時には、R側/L側イヤホン同士が接続し、L側イヤホンの表示LEDが約5秒間隔で点滅し、R側イヤホンの表示LEDが赤青点滅しペアリングモードになります。

保証規定

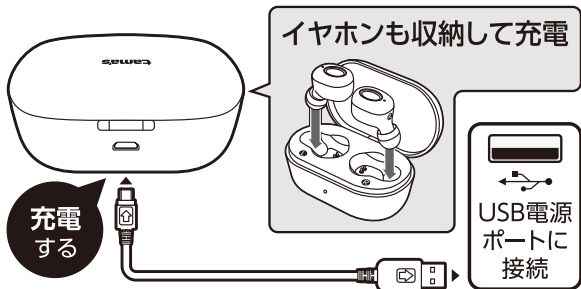
- 保証期間：お買い上げ日より6ヶ月
- 必ず、お買い上げ店様のシールをパッケージ、本保証規定(取扱説明書)と一緒に保管してください。万一、修理の際は、現品とパッケージ、本保証規定書(取扱説明書)と販売店のシールを添え、パッケージ記載の当社住所までお送りください。なお、修理後の保証期間の延長はいたしません。
 - 保証期間内に、パッケージ、および本保証規定書(取扱説明書)記載の注意事項をお守りいただいた正しい使用状況下、万が一故障した場合には本製品をお預かり後、無償で修理、または交換します。また、本製品を使用し、接続対象機器が故障した場合、本製品が原因であることが実証された場合に限り、保証範囲内と認めます。ただし、接続対象機器の修理以外の補償はいたしません。メモリーへの振動や消失などに関しましては、一切の責任を負いません。
 - ※次の場合は保証対象外となります。
 - 1)本製品(修理対象品)とパッケージ、本保証規定書(取扱説明書)、およびシールの提示がおこなれない場合。
 - 2)安全上の警告/注意に記載した事項をお守りいただけない場合。
 - 3)他人売買や正規販売以外で、ご購入した場合。
 - 4)地震、火災、落雷、台風などの災害により故障した場合。
 - 5)ご購入後、落下や衝撃などの事象が発生した場合。
 - ※本製品のご使用が事故や法令違反の原因になりましても一切の補償はいたしません。
 - ※お預かりした製品が、保証対象外と認められる場合、修理費用等、実費負担をご請求させていただきます場合がございます。あらかじめご了承ください。
 - ※本保証書は日本国内のみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan).
 - ※ご注文時にご記入いただいたお客様の個人情報は、商品の修理に関するご連絡、修理・交換の対応以外の目的で使用いたしません。なお、上記利用目的の実施に必要な範囲で、業務委託先に預託する場合がありますのでご了承ください。

製造:株式会社 多摩電子工業株式会社
本社 〒215-0203 神奈川県川崎市磯子区東木2-2-18
新横浜倉庫いさわビル https://tamadenco.co.jp
お客様商品お問い合わせTEL:044-543-8884
受付時間 AM10:00~PM6:00(土・日・夜を除く)

簡単 ペアリング接続ガイド

ご購入後初めて、Bluetoothフルワイヤレスイヤホンをご使用する際にはスマートフォンとのペアリング接続操作が必要です

- 1** はじめに**充電クレードル**とイヤホンを**充電**してください。



- 2** スマートフォンの**Bluetooth設定**を**ON**にしてください。

スマホ
を操作



- ①** イヤホンの取り出し順にご注意ください。

- 3** 充電クレードルのフタを開き、**先にR側イヤホン、次にL側イヤホンを取り出してください。**自動的に**イヤホンの電源がON**になり、左右イヤホン同士が接続します。

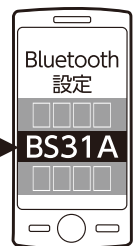


- 4** 左右イヤホン同士が接続されると**R側イヤホン**のLEDが**赤青点滅**になりL側イヤホンは約5秒間隔で**青点滅**します。



- 5** スマートフォンを操作して**「BS31A」**を**選択**してください。

BS31A
選択



- 6** スマートフォンと接続されるとイヤホンのLEDが**約5秒に1回青点滅**します。



耳に装着してご使用ください

※さらに詳しいご使用方法に関しては、別紙の取扱説明書をご確認ください。